



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月10日

上場会社名 瀧上工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 5918 URL http://www.takigami.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧上晶義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 瀧上定隆 TEL 0569-89-2101
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	3,813	4.4	188	243.3	296	93.1	232	△2.3
29年3月期第1四半期	3,654	△10.7	55	△74.4	153	△49.9	237	10.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 433百万円 (ー%) 29年3月期第1四半期 △153百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	10.65	ー
29年3月期第1四半期	10.90	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	42,827	35,257	82.3	1,615.18
29年3月期	42,589	34,933	82.0	1,600.33

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 35,257百万円 29年3月期 34,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	5.00	ー	5.00	10.00
30年3月期	ー				
30年3月期(予想)		5.00	ー	50.00	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「ー」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)期末の1株当たり配当金は5円となり、1株当たりの年間配当金は10円となります。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	△5.1	200	△9.7	350	4.4	300	7.8	13.74
通期	14,500	△8.5	450	△17.2	650	△14.5	500	△14.1	229.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

(注) 平成30年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	26,976,000株	29年3月期	26,976,000株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	5,147,077株	29年3月期	5,147,027株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	21,828,948株	29年3月期1Q	21,830,200株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成29年6月29日開催の第80回定時株主総会に株式併合について付議し、承認可決したことにより、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施することとしております。併せて同日付けで単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施する予定にしております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想、連結業績予想及び個別業績予想は以下のとおりです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金 第2四半期末5円（注1）
期末5円（注2）

(2) 平成30年3月期の連結業績予想(通期) 1株当たり当期純利益 22円91銭

(3) 平成30年3月期の個別業績予想(通期) 1株当たり当期純利益 36円65銭

(注1) 第2四半期末の配当は株式併合前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合前に換算した配当額であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
販売実績、受注高及び受注残高 (連結)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、前年より引き続き緩やかな回復基調が続いており、企業収益や雇用情勢改善傾向となっております。また、企業の設備投資も持ち直しており、今後も緩やかに回復していくことが期待されております。

このような環境の基、当社グループの連結業績につきましては、完成工事高38億1千万円(前年同期比1億5千万円増・4.4%増)、営業利益1億8千万円(前年同期比1億3千万円増・243.3%増)、経常利益2億9千万円(前年同期比1億4千万円増・93.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億3千万円(前年同期比0千万円減・2.3%減)となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

鋼構造物製造事業におきましては、当社は昨年度の贈賄事件により平成29年5月26日から平成29年9月29日まで愛知、岐阜、三重、静岡の4県で営業停止処分を受けているため、当第1四半期連結会計期間は、民間物件や中部エリア以外を中心に営業活動してまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間の総受注高は22億4千万円(前年同期比13億2千万円増・145.3%増)となりました。

四半期損益につきましては、工場では製作数量の減少から製作原価の上昇を招き、手持ち工事の採算悪化が発生しております。一方、現場部門におきましては、採算面で貢献している物件の進捗が進んだことから、完成工事高32億6千万円(前年同期比1億円増・3.2%増)、営業利益1億3千万円(前年同期比7千万円増・136.7%増)となりました。

不動産賃貸事業における四半期損益につきましては、昨年度の第2四半期に購入した賃貸用オフィスビルの増加要素もあり、売上高1億6千万円(前年同期比4千万円増・34.9%増)、営業利益1億円(前年同期比2千万円増・33.5%増)となりました。

材料販売事業につきましては、厚板部門で当社の材料取引量が回復したことなどから、売上高7億円(前年同期比6千万円増・10.9%増)、営業利益1千万円(前年同期は1千万円の営業損失)となりました。

運送事業につきましては、当社製品の輸送取引は横這いに推移し、採算面で若干の改善が見られたことから、売上高1億円(前年同期比1百万円増・1.4%増)、営業利益3百万円(前年同期は1百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は428億2千万円(前連結会計年度末比2億3千万円増・0.6%増)となりました。

流動資産は、239億1千万円(前連結会計年度末比14億8千万円増・6.6%増)、固定資産は、189億1千万円(前連結会計年度末比12億5千万円減・6.2%減)となりました。

負債は75億7千万円(前連結会計年度末比8千万円減・1.1%減)となり、それぞれ、流動負債は36億5千万円(前連結会計年度末比1億9千万円減・5.0%減)、固定負債は39億1千万円(前連結会計年度末比1億円増・2.8%増)となりました。

純資産は、352億5千万円(前連結会計年度末比3億2千万円増・0.9%増)となりました。この結果、自己資本比率は82.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月15日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,150	14,299
受取手形・完成工事未収入金等	9,918	8,078
有価証券	300	500
商品及び製品	40	45
未成工事支出金	190	164
材料貯蔵品	108	156
その他	715	669
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	22,423	23,913
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	4,162	4,136
その他(純額)	4,929	4,963
有形固定資産合計	9,091	9,100
無形固定資産		
ソフトウェア	41	38
その他	12	11
無形固定資産合計	54	49
投資その他の資産		
投資有価証券	10,756	9,502
その他	263	262
投資その他の資産合計	11,019	9,764
固定資産合計	20,165	18,914
資産合計	42,589	42,827
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	2,702	2,678
未成工事受入金	181	44
未払法人税等	48	31
工事損失引当金	392	337
引当金	266	138
その他	255	422
流動負債合計	3,847	3,654
固定負債		
引当金	212	215
退職給付に係る負債	896	893
繰延税金負債	2,467	2,557
その他	231	250
固定負債合計	3,807	3,916
負債合計	7,655	7,570

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,361	1,361
資本剰余金	418	418
利益剰余金	32,055	32,178
自己株式	△2,742	△2,742
株主資本合計	31,092	31,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,907	4,104
退職給付に係る調整累計額	△66	△63
その他の包括利益累計額合計	3,840	4,041
純資産合計	34,933	35,257
負債純資産合計	42,589	42,827

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
完成工事高	3,654	3,813
完成工事原価	3,225	3,250
完成工事総利益	429	562
販売費及び一般管理費	374	373
営業利益	55	188
営業外収益		
受取利息	14	3
受取配当金	75	95
賃貸収入	7	7
その他	4	5
営業外収益合計	102	110
営業外費用		
為替差損	0	0
自己株式の取得に関する付随費用	0	0
賃貸費用	2	2
営業外費用合計	3	3
経常利益	153	296
特別利益		
投資有価証券売却益	49	43
会員権売却益	1	—
特別利益合計	51	43
特別損失		
固定資産除却損	4	0
投資有価証券売却損	—	5
特別損失合計	4	5
税金等調整前四半期純利益	200	333
法人税、住民税及び事業税	4	55
法人税等調整額	△42	45
法人税等合計	△37	101
四半期純利益	237	232
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	237	232

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	237	232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△394	197
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	△390	200
四半期包括利益	△153	433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△153	433
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	3,160	119	344	22	3,647	7	3,654	—	3,654
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	295	82	377	—	377	△377	—
計	3,160	119	639	105	4,025	7	4,032	△377	3,654
セグメント利益又は損失 (△)	56	75	△11	△1	118	3	122	△67	55

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおりません。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△377百万円、「セグメント利益又は損失(△)」には、セグメント間取引の消去額1百万円、セグメント間未実現利益の消去額△0百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△68百万円を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鋼構造物 製造事業	不動産 賃貸事業	材料販売 事業	運送事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	3,262	161	348	31	3,802	10	3,813	—	3,813
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	361	76	437	—	437	△437	—
計	3,262	161	709	107	4,240	10	4,251	△437	3,813
セグメント利益	132	100	19	3	255	5	260	△72	188

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業等を含んでおりません。

2 調整額の「セグメント間の内部売上高又は振替高」には、セグメント間取引の消去額△437百万円、「セグメント利益」には、セグメント間取引の消去額△4百万円、セグメント間未実現利益の消去額3百万円及び親会社本社の総務部門等管理部門に係る全社費用△70百万円を含んでおります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

販売実績、受注高及び受注残高 (連結)

(1) 販売実績

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	2,968	81.2	3,044	79.8	13,056	82.4
鉄 骨	191	5.3	217	5.7	700	4.4
小 計	3,160	86.5	3,262	85.5	13,757	86.8
不 動 産	119	3.3	161	4.3	567	3.6
材 料 販 売	344	9.4	348	9.1	1,376	8.7
運 送	22	0.6	31	0.8	118	0.7
そ の 他	7	0.2	10	0.3	29	0.2
合 計	3,654	100.0	3,813	100.0	15,848	100.0

(2) 受注高

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	867	95.0	1,553	69.3	4,956	78.2
鉄 骨	45	5.0	687	30.7	1,379	21.8
合 計	913	100.0	2,241	100.0	6,336	100.0

(3) 受注残高

区 分	前第1四半期連結会計期間末 (平成28年6月30日)		当第1四半期連結会計期間末 (平成29年6月30日)		前連結会計年度末 (平成29年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋 梁	16,723	93.5	9,233	79.0	10,723	84.3
鉄 骨	1,165	6.5	2,459	21.0	1,989	15.7
合 計	17,888	100.0	11,692	100.0	12,713	100.0